



dV-DOSC

COMPACT WST® ENCLOSURE

DESCRIPTION

dV-DOSCラインソースシステムの再生周波数帯域幅は65Hz～20kHzです。低域を拡張するdV-SUBキャビネットを加えれば、このレスポンスを35Hzまで広げることができます。

dV-DOSC®システムは2ウェイのバイ・アンプで、バスレフ型エンクロージャーの中に8"のスピーカーユニットを2つ備え、3"HFダイアフラム・ドライバーがDOSC®ウェーブガイドに搭載されています。V字型の左右対称トランスデューサーのコンフィギュレーションが、水平方向にフラットで位相の正しい120°の左右対称なカバレッジを作り出します。

DOSC®ウェーブガイドを搭載し、高域で左右対称な指向性を持つdV-DOSCは、5つのWST®基準を満たします。従って、エレメント間の音響的なカップリングを損なうことなく、dV-DOSCラインソースのウェーブフロントを、各エレメントに対し、最大7.5°までカーブさせることができます。

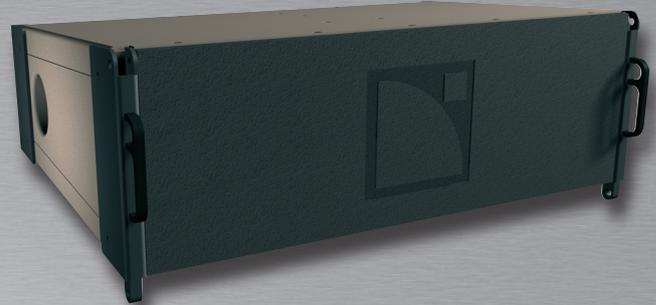
dV-DOSC®エンクロージャーには高品位のバルト地区産産の合板を、上部と下部にアルミ製のプレートを用い、優れたメカニカル性と音響特性を実現しています。

4ポイントのリギングシステムにより、最高24台までのdV-DOSC®のフライングが可能になります。

dV-DOSC®システムには、アクティブシステムのリニアライズ、トランスデューサーの保護、そして以下の3つのオペレートモードを最適化する専用のLA8アンプリファイド・コントローラーを用います。

- ・フルレンジモード…スタンドアロンでのdV-DOSCラインソースアレイ、または分散型アプリケーション用
- ・ハイパスモード…SB118とSB28サブウーファーによる拡張用のアプリケーション用
- ・ローエクステンションモード…dV-SUBをカップリングした低域拡張のアプリケーション用

dV-DOSCのパフォーマンスは、プリセットの選択と物理的な構成に依存します。



CHARACTERISTICS

周波数特性(-10dB)

65 Hz - 20 kHz “ラインソース” 構成

公称の指向性(-6dB)

水平方向 120° 左右対称 (1-10 kHz)
 垂直方向 エレメントの台数とラインソースの湾曲具合に依存
 エレメント間の角度は0°～7.5°

最大音圧レベル¹ 137 dB ([DV_LO] プリセット)

入力(連続)

LF: 380 W
 HF: 66 W ([DV_LO] プリセット)

コンポーネント

LF: 2 x 8" 耐候性、8Ω
 HF: 1 x 3" ダイアフラムコンプレッションドライバー、8Ω

リギング²

耐荷重 24 dV-DOSC / 12 dV-DOSC+4 dV-SUB (1点吊り)
 12 dV-DOSC / 9 dV-DOSC+3 dV-SUB
 (2点吊り・エクステンションバー使用)

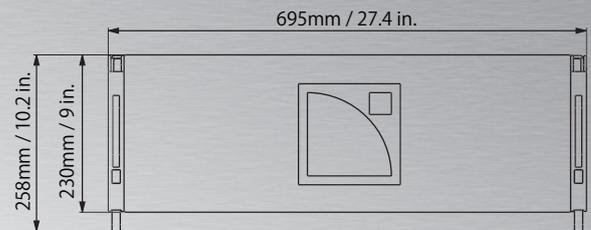
角度設定 0, 1, 2, 3, 3.75, 4.5, 5.5, 6.5, 7.5°

エンクロージャー

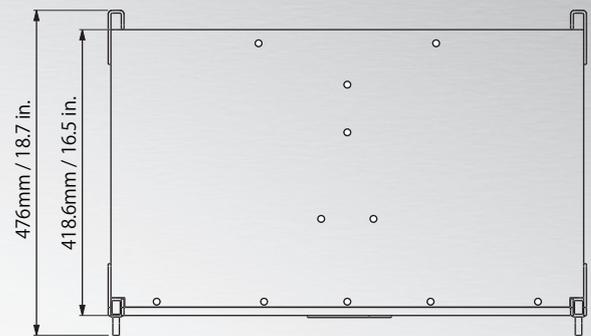
- ・寸法: 695(w) x 258(h-f)/171(h-r) x 476(d) mm
- ・重量: 31.8 kg
- ・コネクタ: 2 x 4-pin ノイトリックスピコン
- ・材料: バルト海産カバの合板、アルミニウム(天板・底板)
- ・仕上げ: マロングレー RAL 8019*
- ・フロント: ポリエステルコーティング・スチールグリル、音響透過性
- ・リギング・ハンドル: ポリエステルコーティング・スチール

¹ 規定のプリセットと対応するEQのセッティングで、10dBのクレストファクタを持ったピンクノイズを用いた自由空間上1mでの最大音圧レベル

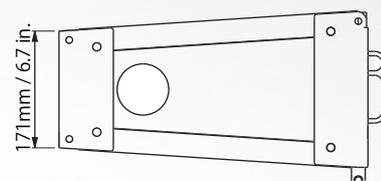
² インストールのガイドラインは、L-ACOUSTICS®製品使用のために作られたSOUNDVISIONソフトウェアに規定されています。



FRONT



TOP



SIDE

ベストエックオーディオ株式会社

本社 〒130-0011 東京都墨田区石原 4-35-12 TEL 03-6661-3825 FAX 03-6661-3826
URL: <http://www.bestecaudio.com>

大阪営業所 〒531-0072 大阪市北区豊崎 3-4-14-602 TEL 06-6359-7163 FAX 06-6359-7164
Email: info@bestecaudio.com

仕様規格・外観は、予告なく変更することがあります。